

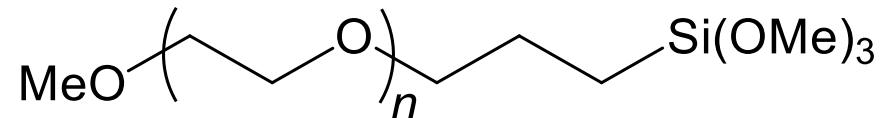
Dynasylan® 4148の紹介

エボニック ジャパン株式会社
スマートエフェクト部
杉山 寛





Dynasylan® Dynasylan® 4148の諸物性



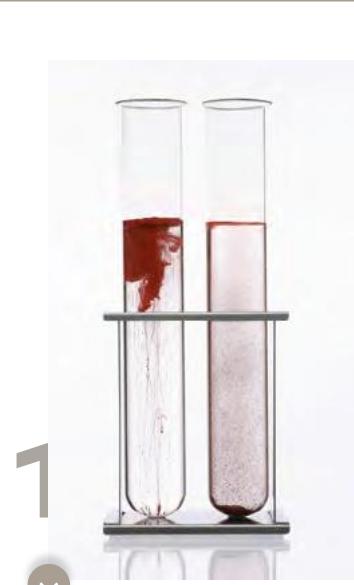
特性	値	単位	試験法
密度(20 °C)	約1.1	g/cm ³	DIN 51757
粘度(20 °C)	10-20	mPa·s	DIN 53015
引火点	>95	°C	DIN EN ISO 2719

- ・水及び多くの有機溶媒に可溶。
- ・グリコールを主成分とした冷媒に使用される防腐剤の沈降防止剤としても使用可能。
- ・顔料の表面処理あるいはインテグラルブレンド両方で使用可能。
- ・最大限の性能を発揮するためには顔料表面処理を推奨。
- ・顔料分散性が上がって粘度が低下し作業性が改善します。

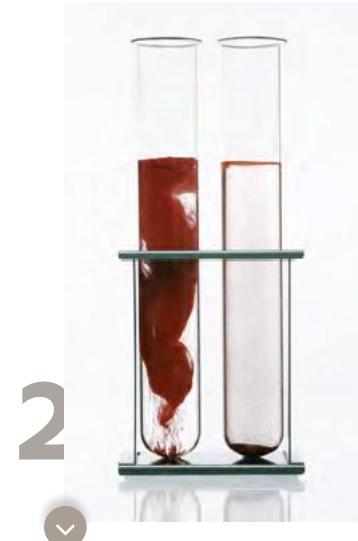


Dynasylan® Dynasylan® 4148 (酸化鉄の分散)

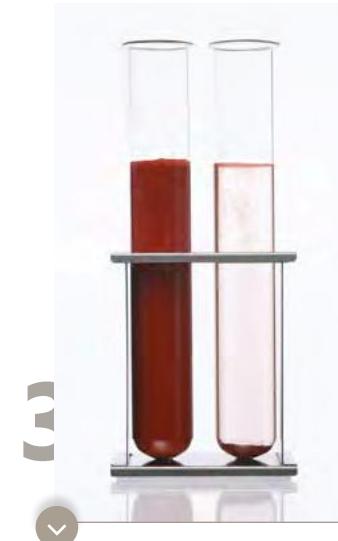
Dynasylan® 4148



酸化鉄の分散度合い
10秒後
左 : Dynasylan® 4148処理
右 : 未処理



酸化鉄の分散度合い
20秒後
左 : Dynasylan® 4148処理
右 : 未処理



酸化鉄の分散度合い
65秒後
左 : Dynasylan® 4148処理
右 : 未処理

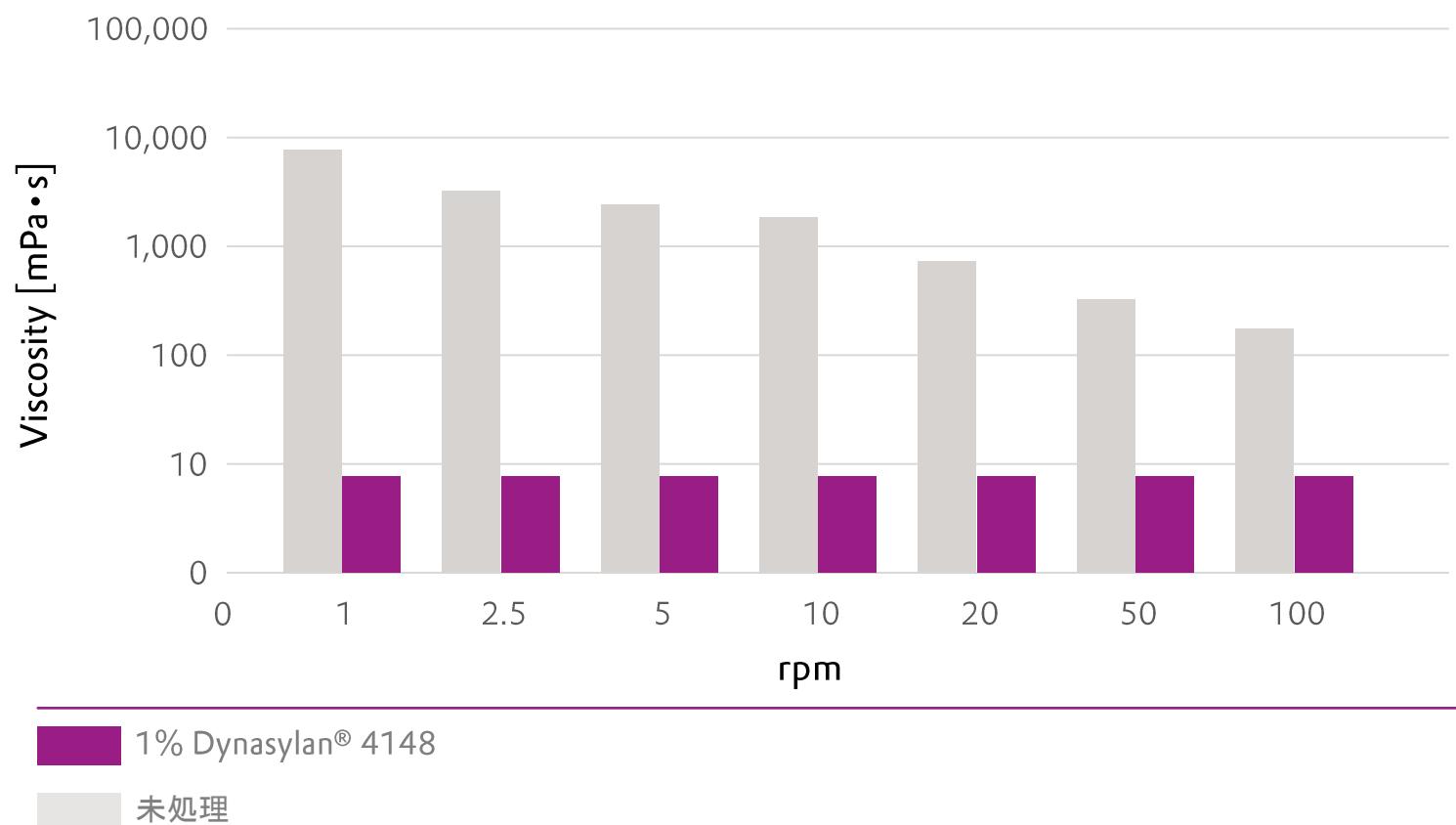




Dynasylan® Dynasylan® 4148 (酸化チタンの分散)

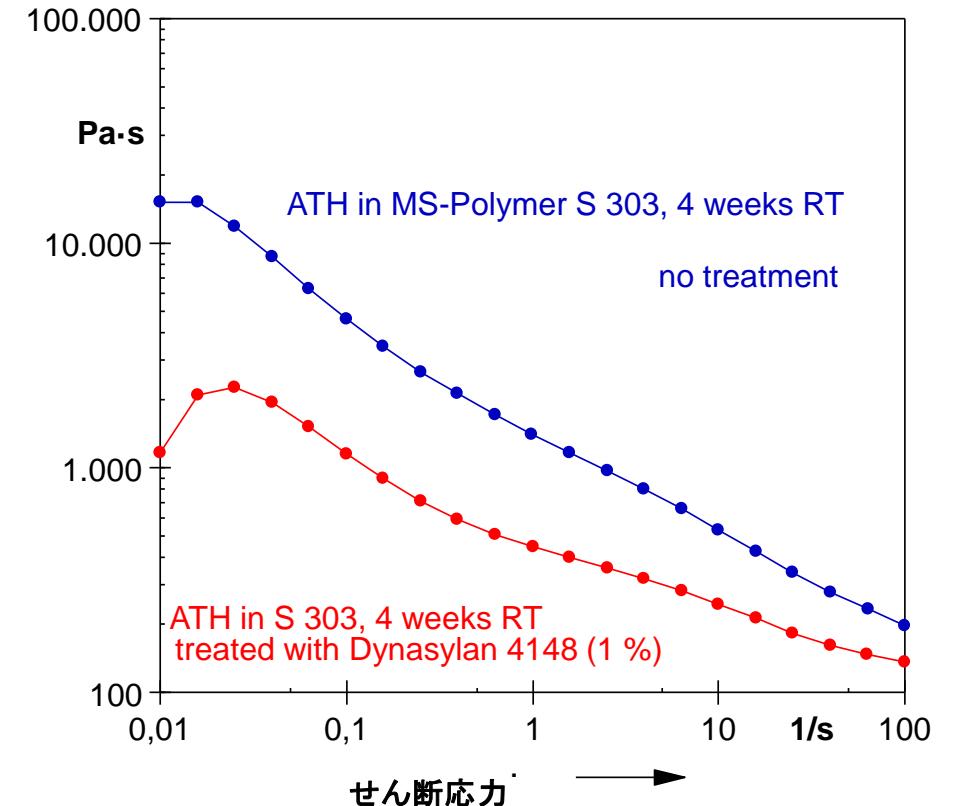
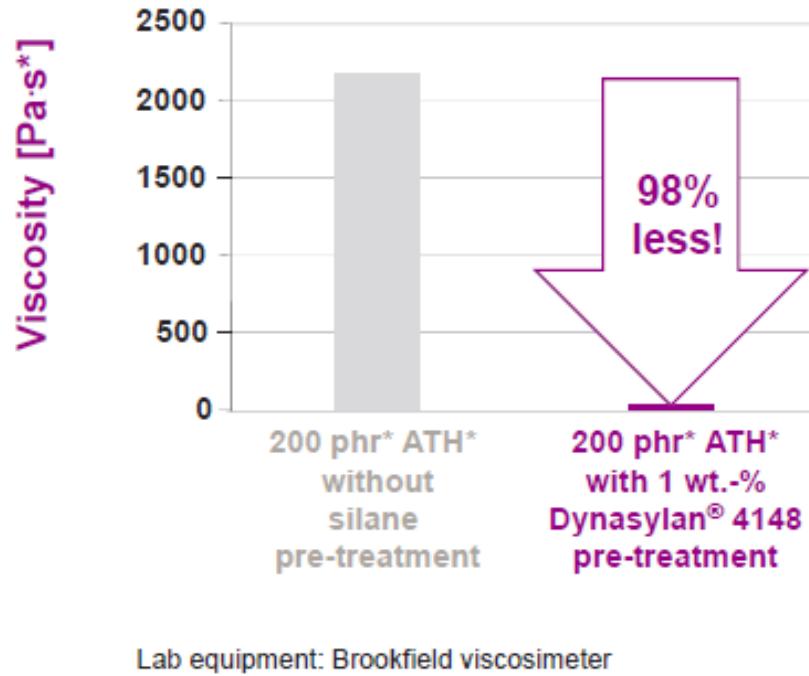
72 wt% TiO₂分散液 粘度推移

- Dynasylan® 4148は良好な分散効果を付与
- 一方、有機官能基部分は反応性が乏しいため、他のシランとの併用により機械強特性を保管することも可能





Dynasylan® レオロジー調整剤としてのDynasylan® 4148



55%の水酸化アルミを添加したMSポリマー(S404)の粘度推移

Model formulation:

ポリウレタン樹脂

60μmでトップカットした6μmの水酸化アルミ粒子

